

防振架台仕様書

型式 NSCO-UPE11NC-D

機器 USX EDGE / EDGE32

現場名

系統名

架台質量 $\triangle$ 104 kg

防振材(コイルスプリング)

NS181-180 7.42[kgf/mm] 10 個
NS181-240 9.89[kgf/mm] 2 個

上ベース □75x75x2.3 57.4 kg

下ベース □60x60x2.3 36.6 kg

耐震ストッパーボルト M20 6 本

耐震基準 2.0 G

表面処理 溶融亜鉛めっき
2種・HDZ40

適用地域 標準・塩害地域

＜付属品＞

機器固定ボルト 溶融亜鉛めっき
M16x120L (平Wx2, NTx2付) 4 組
架台連結ボルト 溶融亜鉛めっき
M16x190L (角Wx2, NTx2付) 4 組

＜適用＞ $\triangle$ $\triangle$ $\triangle$ $\triangle$

RUA-UP51(1・2)* RUA-GP33(1・2・3)*

RUA-UP56(1・2)* RUA-GP42(1・2・3)*

RUA-GP51(1・2・3)*

RUA-GP56(1・2・3)*

RUA-GP24(3)* RUA-GP67(2・3)*

番号 日付 改訂記事

$\triangle$ '21.01.21 図枠更新・架台質量再計算・適用追加

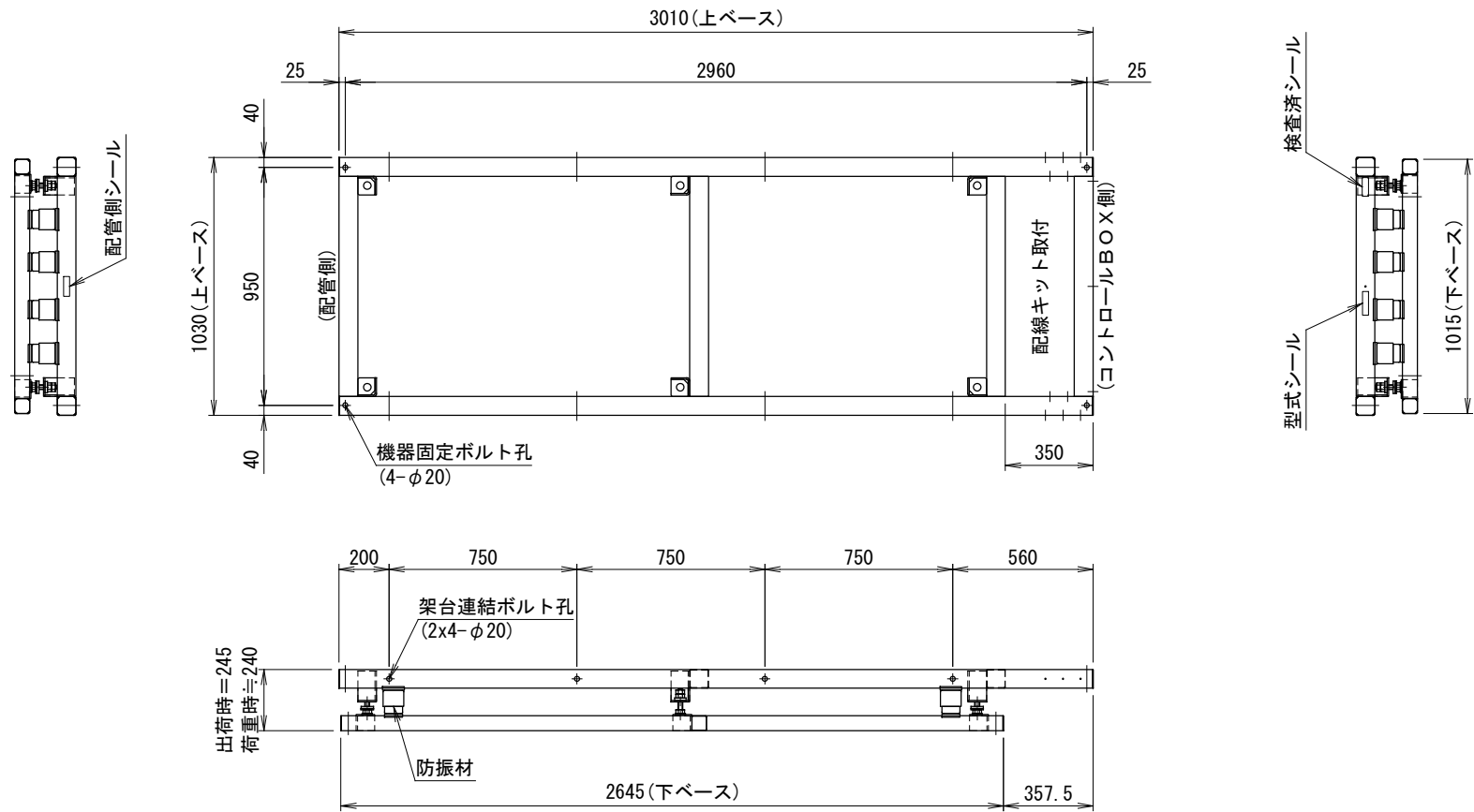
$\triangle$ '22.04.25 適用更新

$\triangle$ '24.02.01 適用更新

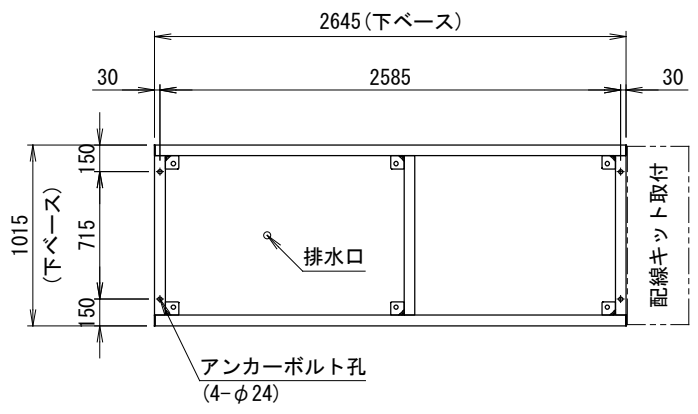
発行日 承認 設計 作図
'17.03.31 加納 内野 内野

ネミー株式会社

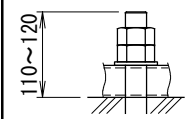
図番 1-TCC365



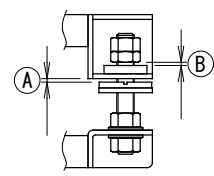
＜アンカー寸法図＞ SCALE= 1:30



＜アンカー＞(参考)
接着系アンカー (M20)
有効埋込 : 160mm以上



＜ストッパー＞



＜注記＞

- 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
- アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
- 防振材の初期配置は理論上のもので
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
- ストッパーの調整
機器設置後に左図 (A)(B) 共に1~2mm程度
隙間を開けてください。
- 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。